

## 当院初の『がん看護専門看護師』誕生



『がん看護専門看護師』  
看護師長  
水島 史乃

水島師長が、『がん看護専門看護師』の資格を取得しました。「患者さんにより良い看護を」との強い思いから、大学院で2年間学び、専門技術を磨いて取得したもので、本人の努力のたまものです。有資格者は、県内にわずか20人、志太榛原地域では初となります。

がん看護専門看護師は、がん患者さんの身体的・精神的な苦しみを理解し、患者さんやその家族の生活の質を保つことを第一に考え、水準の高い看護を提供することを目指します。国指定のがん診療連携拠点病院であり、がん診療に力を注ぐ当院にとっては貴重な戦力です。



new  
face

平成25年度採用  
新人看護師  
森田 里奈

小学生の頃、看護職だった母がてきぱきと仕事をする姿を見て、かっこいいなあと思ったのが、看護師を目指したきっかけです。外科病棟の配属となり、手術をした患者さんが笑顔で家に帰るための力になれたらと思います。



採血技術を磨く



研修中の新人看護師

藤枝市立総合病院だより

# おもいやり

O-moi-yari



Fujieda Municipal General Hospital



病院に爽やかな風を  
吹き込む！

平成25年度採用新人看護師

## 『市立総合病院の基本理念』

### 厳しき科学と温かき心

#### 『基本方針』

- 1.患者さんの立場を第一とし、安心・安全な医療を提供します
- 2.地域医療支援病院として救急・災害医療を含めた急性期の医療を行うとともに、地域がん診療連携拠点病院として高度な医療を行い、もって地域医療の向上に貢献します
- 3.医療の質を追求し、持続的な健全経営を目指します

#### 『患者さんの権利』

- 1.すべてのひとに最適で安全な医療を受ける権利があります
- 2.治療や検査などについて十分な説明（インフォームド・コンセント）を受け、自分の意思で決定する権利があります
- 3.セカンド・オピニオン（他院の医師の意見など）を聞く権利があります
- 4.医療情報は厳重に保護されるとともに、ご本人にはその開示を求める権利があります

#### 『患者さんにご協力いただきたいこと』

- 1.ご自身の身体に関する情報や治療方法などについてのご希望は、できるだけ正確にお伝えください
- 2.当院のきまりをお守りください

平成25年4月 改定

## 急性期医療を担う看護師・助産師を募集中

### 対象

#### ①正規職員

昭和48年4月2日以降に生まれた、すでに看護師・助産師の免許を有し、交替勤務が可能な人

#### ②臨時職員

フルタイム・パートタイムで勤務可能な看護師・助産師。また、救急外来などの夜間専従看護師も募集しています。夜間専従看護師の勤務は3日に1回、月10回程度です。



NICUのスタッフ

### 申し込み・問い合わせ

病院総務課 人事係 ☎646・1111(内線7120)

◇ 詳しくは当院のホームページをご覧ください ◇

<http://www.hospital.fujieda.shizuoka.jp/>



# 職員の行動改革で経営改善を目指す



病院事業管理者  
毛利 博

## ● 中期経営計画の最終年度

当院の経営形態が地方公営企業法の全部適用に移行してから早いもので、1年になります。病院事業管理者としての2年目がスタートしました。

病院事業管理者は、組織や人事も含め、病院経営を担う責任者です。本年度は、私の思いも入った予算と組織・人事で、経営改善に臨む初めての年となりますが、21年度から取り組んでいる中期経営計画の最終年度に当ることから、収支の単年度黒字化を実現したいと思います。

## ● 一部診療科に明るい兆し

病院の経営改善には、何といっても質の高い医師の招聘が不可欠です。これまで、市長とともに頻りに浜松医科大学などを訪問し、医師の派遣をお願いしてきました。その結果、麻酔科の充実や一昨年の産婦人科の再開、昨年の歯科口腔外科の再開、外科のさらなる充実など、改革はまだ道半ばではありますが、明るい兆しが見えてきています。懸案であった7対1看護体制も昨年6月から実施できました。また、当院での臨床研修を希望する研修医も増えてきています。2年間の初期臨床研修を行う基幹型は、本年度は定員いっぱいの10人、他大学の医局から派遣され1年間の研修を行う協力型が9人。2年目を迎えた初期臨床研修医と合わせ、29人の若い研修医の皆さんが、生き生きと当院で研修している姿には頼もしさを感じます。当院の明るく活気に満ちた雰囲気づくりにも貢献してくれています。看護師の確保も病院の機能向上のためには不可欠です。看護部長を先頭に優れた人材を得るための努力をしています。また、看護師・技術部職員・事務職員の教育体制の充実も引き続き図り、人材育成にも努めていきます。

## ● さらなる地域医療の充実



当院は、待てない急性期医療を担う基幹病院です。国指定の「地域がん診療連携拠点病院」として、がん診療に力を注ぐとともに、救急・災

害医療のさらなる充実に向け、救急センターを平成27年に開設すべく取り組んでいます。この救急センターの建設に当り、当院正面駐車場の利用に関し、来年9月までご不便をおかけしますが、当院のさらなる質の向上のため、ご理解とご協力をお願いします。当院の経営責任者として、職員の意識改革・行動改革を図り、地域医療の安定した継続的な提供に努めていきたいと思ひます。

## ▶ 中村・副院長が就任



副院長  
中村 利夫

### 就任あいさつ

4月1日付で副院長を拝命いたしました。専門は消化器外科で、主に大腸がんなどを治療する腹腔鏡手術を行います。大腸がんの治療で一番いいのは、がんにならないこと、二番目は、なったら早期に治療することです。そのために大腸がんには一次予防と二次予防があります。一次予防とは大腸がんになりにくい生活習慣、具体的には適度な運動とバランスのとれた食事に心がけることです。これにより、がんになりにくい体をつくるわけですが、一朝一夕には効果はできません。そこで二次予防として大腸がん検診が大切になります。検診で早期にがんが見つければ内視鏡治療で済んでしまいます。また、手術が必要な場合でも腹腔鏡を使えば、小さな傷で、入院も短くて済みます。みなさん、一次予防と二次予防で健康な楽しい生活を送りましょう。

## ▶ 鈴木・看護部長が就任

### 就任あいさつ

4月1日付で看護部長を拝命いたしました。当院の課題はいくつかありますが、看護師確保もその一つ。質の高い看護を提供するためには、早急に解決していかなければなりません。当院職員の半数を占める私たち看護師が動くことで、当院の牽引力になると自負しています。そのためにも、優秀な人材の確保に向け、看護部一丸となって取り組んでいきます。それが、安全安心な医療の提供につながるものと考えます。



看護部長  
鈴木 操

## 患者満足度調査結果



サービス向上に取り組む当院では、患者満足度調査を実施しています。平成24年度は、11月19・20日の2日間、外来患者さん881人を対象に、そして、11月19日～12月14日に退院した入院患者さん380人を対象に行いました。その結果を報告します。

### 【外来患者さんの印象】

単位：%

回答	項目	医師	看護師	検査・リハビリ等	待ち時間	施設・環境	当日の診療
満足		75.4	73.6	82.5	39.0	58.0	70.6
不満		1.2	0.8	1.9	24.6	2.4	2.7
どちらでもない		11.8	11.0	15.6	24.1	30.4	14.9
無回答		11.6	14.6	—	12.3	9.2	11.8

### 【入院患者さんの印象】

単位：%

回答	項目	医師	看護師	技師	看護助手	病棟職員	施設・環境
満足		85.1	83.0	43.9	75.6	62.9	70.0
不満		1.2	1.1	0.4	1.1	1.1	5.3
どちらでもない		6.8	6.7	55.7	8.9	14.2	18.0
無回答		6.9	9.2	—	14.4	21.8	6.7

## 《患者さんの満足度が高い項目、不満が大きい項目》

### 【外来患者さん】

満足度上位		不満	
項目	満足度 (%)	項目	不満度 (%)
受付職員の言葉遣いや態度	81.6	診察までの待ち時間	24.5
受付職員の身だしなみ	81.4	検査・リハビリの待ち時間	9.8
医師の身だしなみ	78.3	待合スペースの環境	9.5
診察室の清潔さや整理整頓	77.4	会計までの待ち時間	6.8
医師の診察中の言葉遣いや態度	76.6	診察の呼び出し	4.9
会計職員の言葉遣いや態度	76.2	レストラン	4.2

### 【入院患者さん】

満足度上位		不満	
項目	満足度 (%)	項目	不満度 (%)
医師の身だしなみ	87.9	病室の温度や湿度	9.5
看護師の身だしなみ	87.4	売店・テレビ・洗濯室等のサービスの説明	6.1
当院の治療	87.1	病院食	6.1
医師の診察や処置の技術	85.5	トイレ・洗面台・浴室の環境	5.3
医師の言葉遣いや態度	85.5	売店(コンビニエンスストア)	4.3
看護師の言葉遣いや態度	85.3	非常口・トイレ・浴室など施設の説明	4.2